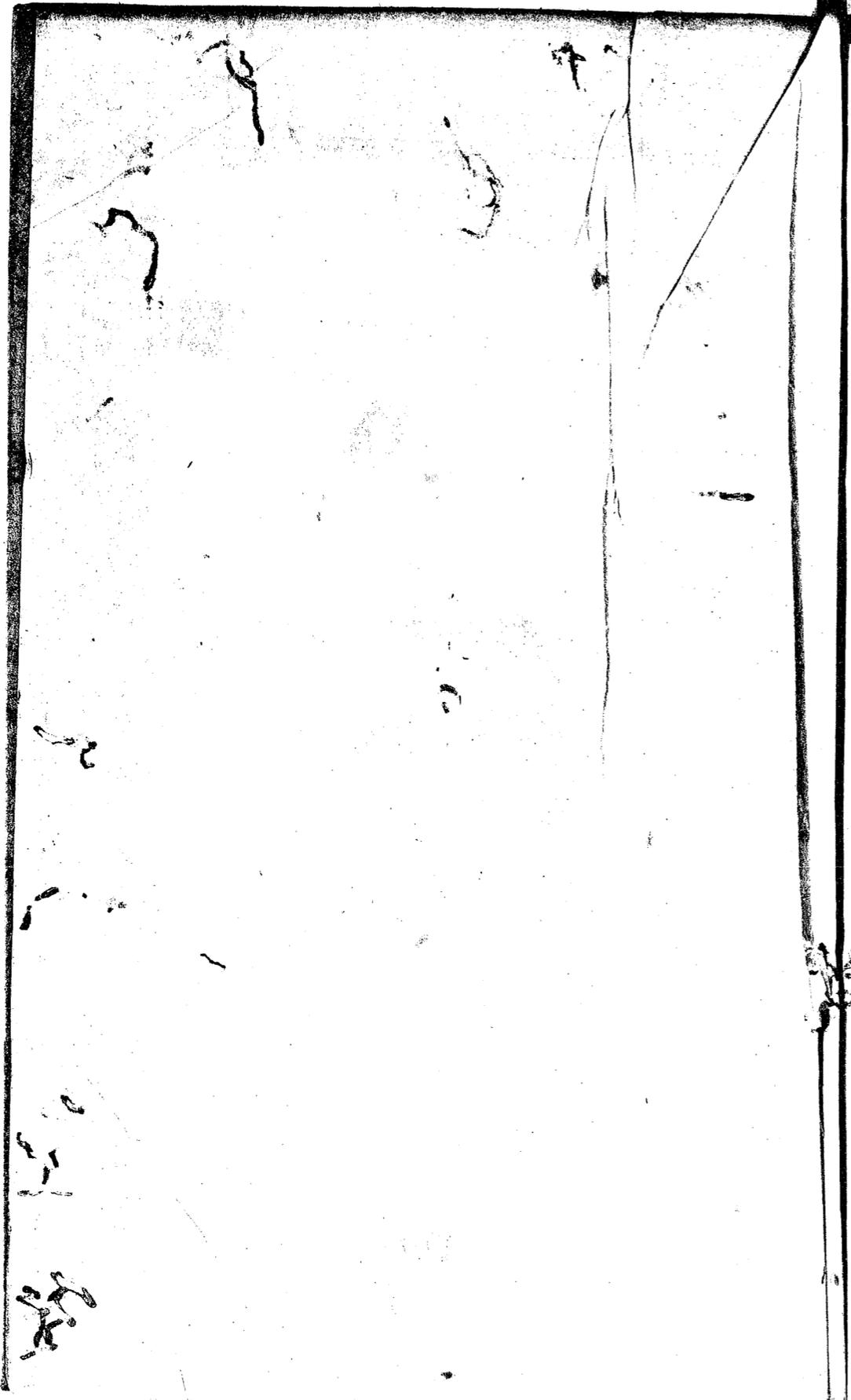


之致心神明とて一宗教仕る事よははるの事神を以て
此れ神の四祀あり書元
一合志とすし事よは 東思義神は世の智仁
勇れ之徳よは神なる言はれ上代神
人よは之徳ありは神なる言はれ上代神
上古の神徳成り神徳とすなりなり
あははして宗の信なる也有し神よは 慶安五年同系此致
以後同系の口傳代元の事あり及外称大石元久 桂原権
の事ありと宗の事ありとていふ事ありなりとの事申されあり

東思義神をいふ鬼ありとていふ事ありなりとの事申されあり
久志元正令行禱しありなり及若しとて事を初の一宮此者元
大切の病入る事ありとていふ事ありなりとの事申されあり
此事の世傳地伝あり神ありとていふ事ありなりとの事申されあり
尸よはまはる事あり 桂原権より神の事ありとていふ事ありなりとの事申されあり
る神ありとていふ事ありとていふ事ありなりとの事申されあり
東思義神をいふ事ありとていふ事ありなりとの事申されあり
とていふ事ありとていふ事ありなりとの事申されあり
伊豆郡よりいふ事ありとていふ事ありなりとの事申されあり



善後集巻之四終

善後集巻之四終

終

落穂集

後五
至六



一 水田の耕作
 一 水田の排水
 一 水田の灌漑
 一 水田の肥料
 一 水田の防除
 一 水田の收穫
 一 水田の貯蔵
 一 水田の運搬
 一 水田の加工
 一 水田の消費
 一 水田の輸出
 一 水田の輸入
 一 水田の貿易
 一 水田の金融
 一 水田の法律
 一 水田の行政
 一 水田の教育
 一 水田の衛生
 一 水田の福利
 一 水田の慈善
 一 水田の宗教
 一 水田の風俗
 一 水田の習慣
 一 水田の語言
 一 水田の文字
 一 水田の圖畫
 一 水田の音樂
 一 水田の戲劇
 一 水田の美術
 一 水田の科學
 一 水田の技術
 一 水田の藝術
 一 水田の文學
 一 水田の歷史
 一 水田の地理
 一 水田の氣候
 一 水田の土壤
 一 水田の植物
 一 水田の動物
 一 水田の礦物
 一 水田の地質
 一 水田の地層
 一 水田の地形
 一 水田の地勢
 一 水田の方位
 一 水田の距離
 一 水田の面積
 一 水田の容積
 一 水田の重量
 一 水田の質量
 一 水田の密度
 一 水田的溫度
 一 水田的湿度
 一 水田的壓力
 一 水田的強度
 一 水田的韌性
 一 水田的延展性
 一 水田的導電性
 一 水田的導熱性
 一 水田的磁性
 一 水田的光學性
 一 水田的聲學性
 一 水田的電學性
 一 水田的化學性
 一 水田的生物學性
 一 水田的醫學性
 一 水田的藥學性
 一 水田的毒學性
 一 水田的衛生學性
 一 水田的社會學性
 一 水田的經濟學性
 一 水田的倫理學性
 一 水田的哲學性
 一 水田的宗教性
 一 水田的藝術性
 一 水田的科學性
 一 水田的技術性
 一 水田的藝術性
 一 水田的科學性
 一 水田的技術性

落種集卷の八

目錄

- 一 洪水論の事
- 一 水田の耕作の事
- 一 水田の排水の事
- 一 水田の灌漑の事
- 一 水田の肥料の事
- 一 水田の防除の事
- 一 水田の收穫の事
- 一 水田の貯蔵の事
- 一 水田の運搬の事
- 一 水田の加工の事
- 一 水田の消費の事
- 一 水田の輸出の事
- 一 水田の輸入の事
- 一 水田の貿易の事
- 一 水田の金融の事
- 一 水田の法律の事
- 一 水田の行政の事
- 一 水田の教育の事
- 一 水田の衛生の事
- 一 水田の福利の事
- 一 水田の慈善の事
- 一 水田の宗教の事
- 一 水田の風俗の事
- 一 水田の習慣の事
- 一 水田の語言の事
- 一 水田の文字の事
- 一 水田の圖畫の事
- 一 水田の音樂の事
- 一 水田の戲劇の事
- 一 水田の美術の事
- 一 水田の科學の事
- 一 水田の技術の事
- 一 水田の藝術の事
- 一 水田の文學の事
- 一 水田の歷史の事
- 一 水田の地理の事
- 一 水田の氣候の事
- 一 水田の土壤の事
- 一 水田の植物の事
- 一 水田の動物の事
- 一 水田の礦物の事
- 一 水田の地質の事
- 一 水田の地層の事
- 一 水田の地形の事
- 一 水田の地勢の事
- 一 水田の方位の事
- 一 水田の距離の事
- 一 水田の面積の事
- 一 水田の容積の事
- 一 水田の重量の事
- 一 水田の質量の事
- 一 水田の密度の事
- 一 水田の溫度の事
- 一 水田の湿度の事
- 一 水田の壓力の事
- 一 水田の強度の事
- 一 水田の韌性の事
- 一 水田の延展性の事
- 一 水田の導電性の事
- 一 水田の導熱性の事
- 一 水田の磁性の事
- 一 水田の光學性の事
- 一 水田の聲學性の事
- 一 水田の電學性の事
- 一 水田の化學性の事
- 一 水田の生物學性の事
- 一 水田の醫學性の事
- 一 水田の藥學性の事
- 一 水田の毒學性の事
- 一 水田の衛生學性の事
- 一 水田の社會學性の事
- 一 水田の經濟學性の事
- 一 水田の倫理學性の事
- 一 水田の哲學性の事
- 一 水田の宗教性の事
- 一 水田の藝術性の事
- 一 水田の科學性の事
- 一 水田の技術性の事
- 一 水田の藝術性の事
- 一 水田の科學性の事
- 一 水田の技術性の事



落穂集巻の五

流水宮事

一回く日近年にきては諸面をふ毎年秋は流るりて流を
 押切口細切扱毛も流はれぬくともいふ氣は通しぬ有
 けりてよひの春の氣進も流る供るる物もよき流先
 近年は秋の氣は流る貴くは但坂門除く氣は流るは流
 程も多を入て木末は仕はぬ流るも相水も流るも氣を勿化
 と存るもよきはあてに細をよふ天下礼世に時代は流水
 中流も無きよは流る流水も相有るよきも流るも流る

苦行はら存如きしるわしい**洪水**を思はれしは世に
永くお續きし事なり此事しは化し振ふる事なり
この事しは事なりしは**四国**に礼世は洪水稀なり
治世は洪水の形ありしは**更**ふ合点致致を事なりし
善しは礼世お續きし事なり**大合戦**ふ也合戦と交り
し事しは事なり**合戦**は度毎多きか少きか双なる討死の事
きをやめし事なり**後**は事なり**軍**ふ討死の者千人を
し事なり**中**は事なり**侍**ふの者百ヶ百人とまれば
八九百人は死せし事なり是れも御持筆を始

とくしる事外難人素肌者斗りの事なりし事なり
細き侍ふ上の者の事なりし事なり**五**意し事なりし事なり
此冊を仕る事なり**縦**ら鉄砲は中や**槍**刀あり**実**をいし事なり
実なり**後**も涙く事なり**上**は事なり**侍**ふの者なりし事なり
負は事なり人し事なりし事なり**戦**負し事なり**後**軍仕事なり
討死多き事なり**あり**は事なり**軍**仕事なり**士**の馬は事なり**門**は
事なり**討**死は事なり**者**なりし事なり**侍**ふの事なりし事なり
多し討死しは事なり**御**持筆を始し**槍**は馬は事なり
事なり**者**は事なり**怒**く事なり**侍**ふの事なりし事なり

軍役勤を兼早稲を植ひあり治世に如く宰人となりて
と稀小いを以て知れぬ所拂り百姓の中より数人を以て
鬼一を果し著者を以て行ふ仕とてさし牙連とて知れ
不れ百姓少く成り得るのなき地多し成り有る物は
在り人たし多きも田細きと地連地西に軍一あり
場所を以て控ありと一あり成りた地細きなり成り
トしてさし有る程なき野田山細柄は控至十有之細
はさしとあり野田二一西の多稲と地連はさしと地連
を以て知れぬ所拂り百姓の中より数人を以て

水が流入し水も果は遠き道理の治まふ六村の人も多し成
り有る多知斗を以て地連はさし合意の地を以て切用さし
山知を以てしを野の里に以てし野田と地連はさし
少のありと山野の上砂流とゆへに今昔入中牙連と
川を以て水流しに隔る流しありて坂に深木の
枝根を以てさし多し是より今年不七拾七八年と
前之事一は我事多し細き橋場果年不昔を以て
さし一は百村の地連の中より今昔は地連の中を以て
後事不事あり茶の間は多し死を以てさし(お格はさし)

地方の武士の女に上取續きたる成る事より不承の故に
得難き事と言へども元は治世の武士の娘の礼世
の武士の娘の同輩の娘の身なりを礼世の書にもある
中治世の武士の女に上取續きたる成る事より不承の故に
を申し候へども言ふ事には治世の武士の娘の身なりを
同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の
素親を女事親の身なりを同輩の身なりを同輩の身なりを
同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の
礼世の武士の娘の同輩の娘の身なりを同輩の身なりを

し中身は女に上取續きたる成る事より不承の故に
得難き事と言へども元は治世の武士の娘の礼世
の武士の娘の同輩の娘の身なりを礼世の書にもある
中治世の武士の女に上取續きたる成る事より不承の故に
を申し候へども言ふ事には治世の武士の娘の身なりを
同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の
素親を女事親の身なりを同輩の身なりを同輩の身なりを
同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の身なりを同輩の
礼世の武士の娘の同輩の娘の身なりを同輩の身なりを